

様式第1号(第3条関係)

補助金等交付申請書

年 月 日

大子町長 様

申請者

※団体の所在地、名称、代表者
氏名を記入する。

所在地
名 称
代表者氏名
(個人にあつては、住所及び氏名)

補助金等の交付を受けたいので、大子町補助金等交付規則第3条の規定により、次のとおり関係書類を添えて申請します。

1 補助事業等の名称(補助金等の名称) 未来へつなぐプロジェクト補助金

2 交付申請額 **※収支予算書の金額と同額** 円

3 添付書類

- (1) 事業計画書
- (2) 事業収支予算書
- (3) 団体名簿

事業計画書

団体の設立年を記入

団 体 等	名 称	団体名を記入			設 立 年	年
	所 在 地	〒 団体所在地を記入（代表者の住所でも可）				
代 表 者	氏 名	代表者氏名を記入			会 員 数	5 人
	住 所	〒 代表者住所を記入			※必ず5人以上で構成（半数は町内に在住、在勤している。）すること。	
	電話番号	できるだけ日中でも連絡のとれる電話番号				
団体等の活動内容		活動の内容を簡単にまとめて記入				
実 施 事 業 名		事業名を記入（例：〇〇地区見守り生活支援、〇〇地区ふれあい交流など）				
実 施 予 定 期 間		年 月 日～ 年 月 日				
実 施 場 所		例：〇〇地区内				
補 助 金 要 望 額		1 年 目	2 年 目	3 年 目	4 年 目	5 年 目
		千円	千円	千円	千円	千円
事業実施により期待される効果		【交付上限額】 1～3年目：300千円、4年目：200千円、5年目：100千円 ※「元気なまちづくりチャレンジ支援事業補助金」や「未来プロジェクト補助金」の交付実績がある場合は、実績を含めて記入 ※「元気なまちづくりチャレンジ支援事業」継続事業の場合 →年上限 500 千円、計画期間中の総額 1200 千円まで				
		この事業を行う目的や、現在の課題に対してこの事業を実施することでどのような効果が期待されるかなどを記入				
事 業 内 容		計画期間中の活動内容を記入 ※年次計画は2枚目（つづき）に記入				

事業の計画 (継続団体は前年度までの進捗を踏まえた内容に更新すること。)		事業プラン
	1 年目	事業の実施計画を年度ごとに記入 ※「元気なまちづくりチャレンジ支援事業補助金」や「未来プロジェクト補助金」の交付実績がある場合は、実績を含めて記入
	2 年目	
	3 年目	
	4 年目	
	5 年目	
補助金終了後の 自走に向けた取組	補助金交付終了後に、どのように活動を継続していくかを記入	

当年度の事業計画

事業の計画	月日	具体的な事業プラン
		今年度の事業計画について、いつごろ何を行うか具体的に記入

事業収支予算書

収 入

（単位：円）

項 目	金 額	内 訳
未来へつなぐプロジェクト 補助金	要望する補助金額を記入	
合 計	支出合計と同額	

支 出

（単位：円）

項 目	金 額	内 訳
《 例 》		
(1)人件費		・ 事業実施に関して発生する労働・作業等に対する対価報酬として支払われる金銭または現物給与（弁当、飲料等）のうち一方 ※現物給与については、懇親会、反省会等に係る費用、酒類の購入等は対象外とする。 ※この項目の合算額は、総事業費の4分の1を超えないこと。
(2)謝金		・ 講師に対して、報酬として支払われる金銭、物品
(3)旅費		・ 交通費（現地調査等に係る移動を含む。）の実費額 ※連続する2日以上研修等は宿泊費
(4)物品等購入費		・ 使用可能期間が1年未満または取得価額が10万円未満の什器備品等の消耗品費 ・ ノベルティ購入費、ノベルティ悪性のための材料費 ・ 車両、機械、機器類等の燃料費 ・ 会場設営等に要する資材、原材料の購入費 ・ 会議資料、ポスター、チラシ等の印刷製本費 ・ イベント等の電気、ガス、水道等の光熱費
(5)役務費		・ 郵便料等の通信運搬費 ・ メディア広告の媒体企業等に支払う広告料 ・ 季節営業許可等の手数料 ・ 事業実施に必要な保険料
(6)使用料及び賃借料		・ 会場使用料 ・ 車両、機械、機器類等の借上料
(7)委託料		直接実施することが困難な内容について、事業の一部を委託するための委託料 ※この項目の合算額は、総事業費の4分の1を超えないこと。
(8)負担金		講習会、研修等にかかる負担金、参加料、資料代等
(9)その他		町長が必要と認める経費
合 計	収入合計と同額	

備考 補助金額についてのみ記入してください。他に収入がある場合は、別途、団体等の全体の予算書を提出してください。